

試験の概要

表-1 試験の概要

植栽地	林業技術センター三次市高平試験地
植栽日	2018(H30)年4月20日
苗木	コウヨウザン実生1年生裸苗(中国産種子)
植栽本数・植栽密度	104本, 2,500本/ha
植栽地の概況	南向斜面上部, 弱乾性褐色森林土(クロボク混じり)
忌避剤, 散布日	コニファー水和剤, 1回目:H30年5月, 2回目:H31年1月
保育管理	全面下刈り:H30年8月17日
	つぼ刈:H30年6月21日(全木), R元年8月2日(50cm以下)
	蔓切り:R元年8月, 9月, R2年12月、R4年8月
調査日	H30/5/11, 11/30, R元/8/8, 11/21, R2/12/17, R3/11/29, R4/12/8

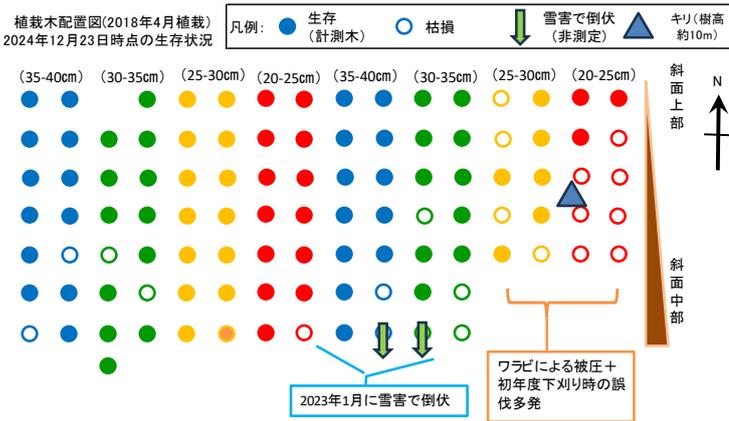


図1 植栽木配置図及び植栽木の状況(2024年12月)

写真1 試験地の状況(2024年10月撮影)

成長の記録

平均樹高の変化

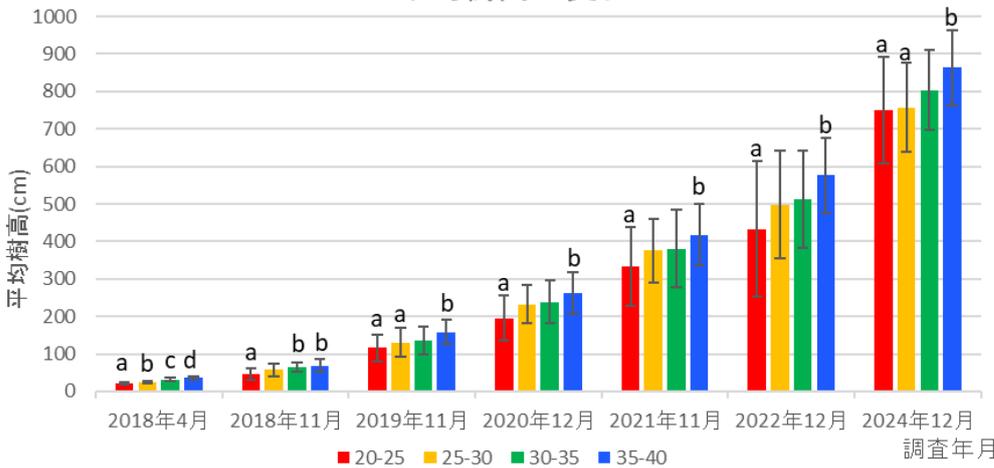


図2 各試験区の平均樹高の変化
(エラーバーは標準偏差, 異なるアルファベット間に5%水準で有意差あり)

樹高箱ひげ図(2024年12月)

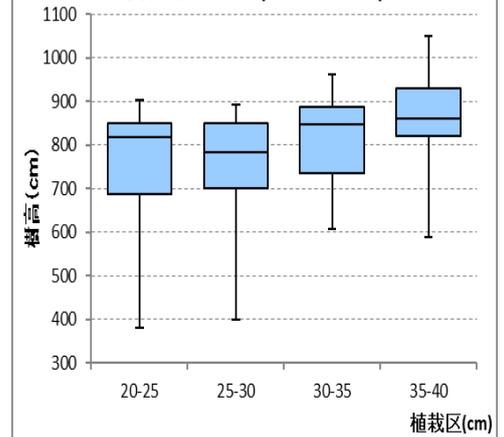


図3 樹高箱ひげ図 (第7成長期)

まとめ

- 試験地のコウヨウザンは旺盛な成長を示し、7成長期経過時(2024年12月)の平均樹高は750cm~863cmであった。
- 樹冠閉鎖は5成長期から始まり、7成長期後には林内の下層植生が衰退していたが、下枝の枯れ上りが約1mに進んでおり、今後はコウヨウザンの落葉落枝が地表を覆うと見られた。
- 今後も成長調査を継続する。



写真2 林内の状況(2024年12月撮影)